

地方創生推進交付金 重要業績評価指標(KPI)実績評価一覧

事業名	重要業績評価指標(KPI)												事業実績の検証			
	重要業績評価指標(KPI)の名称	平成27年度(事業開始前)	平成28年度目標値	平成29年度目標値	平成30年度目標値	平成31年度目標値	平成32年度目標値	平成33年度目標値	平成28年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	平成29年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	KPI担当課名	交付金活用各事業	平成29年度取組内容	KPIの実績値を踏まえた今後の方向性
今だけ、ここだけ、貴方だけ観光推進事業(広域観光)	観光消費額(億円/年間)	8,138.0億円	8,510.4億円	8,882.8億円	9,255.2億円	9,627.6億円	10,000.0億円	11,447.0億円	7.5億円	11,884.0億円(133.8%)	7.1億円	観光交流課	DMO分担金	専門人材によるマーケティング調査、観光ガイド育成、旅行商品の開発などを実施するため設立した森の京都DMOに対する負担金 ①マーケティング ・外国人、日本人観光客動向調査 ・認知度・顧客満足度WEB調査 ・宿泊施設等ヒアリング調査 ・観光地域づくり戦略策定 ②着地方旅行商品の開発、販売、プロモーション ・旅行業の登録 ・旅行商品の販売(52商品) ・ファミトリップの実施 ・蚕糸業展等バスツアーの実施 ・インバウンドモニターツアー ・農山村教育民泊受入(22校)、モニターツアーの実施他 ・タイ国際旅行フェア出展 ・ツーリズムエキスポ、トラベルマート等出展 ③特産品開発・高付加価値化・ブランド化 ・百貨店への出展販売 ・フードセレクション出展他 ④人材育成 ・コンシェルジュ育成研修 ・地域拠点ブラッシュアップ支援(4事業) ⑤情報発信 ・森の京都ハーベストガラの開催 ・各種印刷物の発行 ⑥二次交通の充実・森の京都ナビ(アプリ)の構築 ・超小型モビリティ試験導入	①「森の京都地域」における観光地域づくり戦略」に基づき、継続的なデータ収集と分析、マーケティング、人材育成、プロモーション、旅行商品の開発、都市農村交流、特産品のブランド化を推進し、平成30年度中の日本版DMO法人の本登録を目指す。 ②各地で芽生えた地域づくりの取り組みや活動、事業化への芽を育み、持続可能なものとなるよう「森の京都観光地づくりパートナー」の委嘱・ネットワーク化等により環境整備に係る支援をより一層進める。 ③各事業分野の実践者・支援者が参画する「森の京都DMO会議」を継続し、地域の実情を踏まえながら多様な意見・提案を得て、効果的に事業を推進するとともに事業者等からなる「森の京都サポータークラブ」を結成し、DMOの取り組みへの賛同者、参画者を増やしていく。 ■予定事業 ・継続的なデータ収集に基づく評価分析とマーケティング ・観光地域づくりのための人材育成 ・着地型、体験プログラム等の開発及び販売促進 ・特産品のブランド化・高付加価値化等	観光交流課
	観光入込客数(万人/年間)	8,374.0万人	8,499.2万人	8,624.4万人	8,749.6万人	8,874.8万人	9,000.0万人	8,741.0万人	68.3万人	8,686.7万人(100.7%)	66.3万人	観光交流課	里山交流大学開催事業	移住希望者に対する農村生活の体験講座や都市圏で講座を開催する綾部里山交流大学事業に対して補助 ■交付団体名＝綾部里山交流大学 ■事業内容 合計 19回、1,589人参加 ・綾部開催分 14回、1,333人参加 農と食育講座、綾部暮らし入門講座、地域課題解決講座、森の京都関連講座を開催。 ・東京開催分 5回、256人参加 半農半X研究所・塩見直樹代表による半農半X、移住、社会起業等をテーマにしたワークショップを開催。	東京開催分では、綾部市のPRや移住・定住等をテーマとした座学による講座を開催。 綾部開催分では、東京での受講者のフィールドワークの場となる農業、農村、里山を体感できる体験プログラムを中心とした講座を開催。	観光交流課
	外国人宿泊客数(万人/年間)	186.0万人	209.8万人	233.6万人	257.4万人	281.2万人	305.0万人	325.7万人	0.1万人	361.2万人(154.6%)	0.1万人	観光交流課	森の京都・綾部地区推進事業	観光情報誌の作成及び観光パンフレットの増刷(日本語版、英語版)を行った。	平成30年度事業については、交付金対象とならなかったため、一般財源で事業実施	観光交流課
交流人口地域消費額(千円/年間)	24,218,910千円	25,000,000千円	26,000,000千円	27,000,000千円	28,000,000千円	29,000,000千円	25,019,800千円	780,000千円	25,036,224千円(96.3%)	713,973千円	観光交流課	京都府北部地域連携都市圏形成協議会負担金	地方創生推進交付金を活用し、①海の京都DMO、②地域ブランディング確立事業、③合同企業説明会開催、④農商ビジネスフェア開催、⑤北部連携都市圏ビジョンの策定等を実施するとともに、⑥図書館連携事業、⑦生涯学習連携事業の推進に向けた検討を行った。	引き続き北部7市町で連携して事業を推進	企画政策課	
												北部移住定住ブランディング負担金	京都府北部地域連携都市圏地域ブランディング確立のための各種事業の実施 ①調査事業 ②情報発信事業 ③体験提供事業	広域的な市町の連携による、移住・定住にふさわしい圏域づくりを進めつつ、市単独での移住・定住施策の充実や相談窓口のサービス向上に努め目標値の達成を目指す。	定住・地域政策課	
												合同企業面接会・就職フェア開催に係る負担金	北部7市町合同で企業面接会を開催。 参加企業122社 参加者数133人	引き続き北部7市町で連携し開催。	商工労政課	
												農商ビジネスフェア開催に係る負担金	生産者と事業者とのマッチング、情報共有を図るため、与謝野町内や京都市内で計4回、ビジネス商談会を実施。	引き続き北部7市町で連携し開催。	農林課	

事業名	重要業績評価指標(KPI)の名称	平成27年度(事業開始前)	平成28年度目標値	平成29年度目標値	平成30年度目標値	平成31年度目標値	平成32年度目標値	平成33年度目標値	平成28年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	平成29年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	KPI担当課名	交付金活用各事業	平成29年度取組内容	KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	事業担当課名
京都府北部地域連携都市圏ステップアップ事業	空き家バンクを活用した移住世帯数(世帯/年間)	49世帯	54世帯	64世帯	74世帯	84世帯	94世帯		60世帯	22世帯	92世帯(143.8%)	30世帯	定住促進課	海の京都DMO負担金	<ul style="list-style-type: none"> 専門人材によるマーケティング調査、人材育成、インバウンド対策等を実施するため、府北部7市町で設立した海の京都DMOに対する負担金 ①科学的なアプローチによるCS調査やマーケティング調査 <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiバケツセンサーによる観光客流動調査 ・顧客満足度調査 ・JR-WEST-PASS丹鉄利用者国籍調査 ②着地型旅行・体験型商品等造成・販売促進、物産等物販事業 <ul style="list-style-type: none"> ・着地型旅行・体験型商品の開発・造成及びブラッシュアップ ・インバウンド向けラグジュアリートラベルコンテンツ開発に向けた現地調査 ・農林水産・商工分野との連携による食や物産のブランド化や特産品づくり・物品販売等流通システムの構築 ③インバウンド推進 <ul style="list-style-type: none"> ・台湾、シンガポール旅行博出展 ・タイプロモーション事業 ④人材育成、地域づくり推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光地域づくり等支援(6地域本部) ・地域づくり専門家派遣事業等(綾部市) ・ガイド団体代表者会議(6/24) ・稼ぐガイド養成研修(11/4) ・英語ガイド養成講座(2月・3月) ・丹後ちりめん観光ガイド養成研修(1月～3月) ・地域の顧客満足度向上セミナー(7/4) ・おもてなし品質向上セミナー(10/11,12) ⑤情報発信・プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション事業 ・ホームページ改修・運営等 	<ul style="list-style-type: none"> 海の京都観光圏を世界有数のブランド観光地域とするため、当該エリアの観光地域づくりの総合プロデューサーとして、次の事業を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ①インバウンド対策の推進 ②観光人材の育成、観光地域づくりの推進 ③地域の稼ぐ力の創出の仕組みづくり ④地域本部、府、市町他のDMOとの連携 ⑤マーケティング情報の分析とフィードバック ⑥戦略的広域プロモーションによる観光誘客 ⑦大河ドラマを活用したプロモーションの展開 	観光交流課
											海の京都スポーツ・トレイル推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 由良川 大江山 SEA TO SUMMIT開催負担金(748,000円) ■実施主体=由良川 大江山 SEA TO SUMMIT実行委員会 由良川 大江山 SEA TO SUMMIT(9/30～10/1)延べ参加者数=約2,300人 		SEA TO SUMMITの開催地として一定の認知度を得ることを目的としていることから、目的が達成された段階で事業を廃止する。	観光交流課		
高等教育機関等卒業者の圏域内定着者数(人/年間)	72人	75人	80人	85人	90人	95人			126人	6人(農大卒業生)	124人(155.0%)	16人(農大卒業生)	農林課	海の京都観光まちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■綾部市の拠点エリアの活性化イベントや観光地域づくりを行う、海の京都綾部推進事業に対する補助金(1,500,000円) 交付団体名:「海の京都」綾部地区協議会 (1)綾のまちめぐりフェス(10/29～11/19)の開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・スタンブラリー(参加者357人) ・まちなか美術館(2店舗) ・まちめぐりハイキング(参加者4人) (2)観光地域づくりへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・あやべ夏あかりイベント拡充のため支援。 ■FMラジオ番組における「海の京都」綾のまちめぐりフェス広告料(216,000円) ■あやべグンゼスクエア総括管理・情報発信等業務に対する委託(7,167,960円)委託先:綾部商工会議所 観光情報発信・案内、イベント企画実施、関係機関総括 ■海の京都エリアのにぎわいづくりため、特産品活用・にぎわい創出事業補助金(800,000円)交付団体=綾部商工会議所 <ul style="list-style-type: none"> ・ガーデニング展(4/29～5/7) ・春のバラまつり(5/13～6/25) ・神戸長田七夕まつり出店(7月9日) ・野菜まつり(9/2・3)等 ■綾部バラ園運営事業費補助金(500,000円) 交付団体:綾部バラ会 <ul style="list-style-type: none"> ・バラ園の維持・管理 ・ボランティアスタッフの育成のための勉強会 ■綾部もみじまつり事業補助金(500,000円) 交付団体:綾部もみじまつり実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・大本神苑のライトアップ(11/17～19) ・コンサート、お茶(野点)、特産品販売等(11/18～19) 	本交付金終了後も「海の京都」綾部の重点エリアの活性化のために支援を継続する予定。	観光交流課
											UIターン促進対策事業費	<ul style="list-style-type: none"> UIターンを促進するため就職フェアを開催。 あやべ就職フェア:参加者数57人 福知山市合同フェア:参加者数100人 福知山市合同フェアin京都:参加者数66人 		引き続き就職フェアを開催し、UIターンの促進に努める。	商工労政課		
											創業者支援委託事業	<ul style="list-style-type: none"> 商店街の活性化を図るため商店街内にある活用が進まない空き店舗の活用促進、創業希望者とのマッチング事業を実施。一件の空き店舗創業につながった。 		引き続き、創業者希望者の掘り起しと、空き店舗調査等を行い、商店街等における空き店舗での創業支援に努める。	商工労政課		

事業名	重要業績評価指標(KPI)の名称	平成27年度(事業開始前)	平成28年度目標値	平成29年度目標値	平成30年度目標値	平成31年度目標値	平成32年度目標値	平成33年度目標値	平成28年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	平成29年度実績値	(うち、綾部の実績数値)	KPI担当課名	交付金活用各事業	平成29年度取組内容	KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	事業担当課名
企業サテライトオフィスの誘致から広がる持続可能な地域づくり事業	本事業の取組によるサテライトオフィスの誘致件数(件)	0件		1件	4件	10件	18件	29件			1件(100.0%)		担当課:京都府計画推進課 和東町に完成したサテライトオフィスに1事業者が進出	水源の里活性化事業費	13組織(15自治会)で水源の里条例の振興目標に沿った取り組みがなされた。「地域特産物の開発と育成」や「都市との交流」など、地域資源を活用した集落コミュニティの再生と振興のための取組が行われた。	今後も継続して支援を行なう。	定住・地域政策課
	本事業の取組により田舎の地域で就職した者数(人)	93人		103人	115人	126人	137人	148人			94人(91.3%)		担当課:京都府総合就業支援室 京都府内の田舎の地域(過疎地域)に就職した者の数 → 綾部市は過疎地域では無いので対象外	いきいき地域応援事業費補助金	12地区において、交流イベントや景観保全、歴史・伝統の継承事業など地域の特性に応じた魅力ある取り組みが主体的に展開されるいきいきとした地域づくり活動を支援した。	今後も継続して支援を行なう。	定住・地域政策課
	本事業の取組により大学等と連携した地域課題解決のためのフィールドワークに参加した学生数(人)	5,181人		5,500人	5,770人	6,040人	6,310人	6,580人			6,804人(123.7%)		担当課:京都府大学政策課 大学が実施した「1まち1キャンパス事業」の参加学生数(京都産業大学実施:綾部参加学生数12人)	あやバス活性化事業	京都大学の学術指導を受け、あやバス利用者の利便性向上のため綾部市立病院並びにあやべ観光案内所に時刻表案内システムを設置した。	京都大学の学術指導を受け、利用促進策を展開することによりあやバス利用者の増加を図る。	市民協働課